

村岡町でムネアカセンチコガネを採集

永幡嘉之

ムネアカセンチコガネ *Bolbocerosoma nigroplagiatum* は、村岡町では大笹の鉢北高原で記録がある（谷角，1987）が，筆者も兎和野高原で死骸を拾得したので記録しておきたい。

死骸 2 exs. 兵庫県美方郡村岡町兎和野 28-X-1992 永幡嘉之

キャンプ場内のトイレの水道の下に落ちていたもので，死後かなり経ってはいたが2個体とも破損はなかった。常夜灯がついており，他にノコギリカミキリなどの死骸も見られたことから，灯火に集したものだと思われる。

幼少の頃，三木市口吉川町善祥寺の自宅ではしばしば門灯に飛来するおなじみの虫であったが，筆者にとっても実に8年ぶりの再会であった。このことは高橋（1989）の報文中でも触れられているが，同時に述べられている多可郡加美町と関宮町氷ノ山の記録についてはデータが未発表なのでここに紹介しておく。

1 ex. 兵庫県多可郡加美町三谷 10-X-1985 淵上正義

1 ex. " 養父郡関宮町梨ヶ原 氷ノ山山麓スキー場
5-VIII-1987 松本正孝

氷ノ山産の標本は現存するが，三谷については所在は不明である。共に筆者が実物をみて確認している。

参考文献

- 谷角素彦（1987）鉢北高原でムネアカセンチコガネを採集，IRATSUME11:96.
高橋寿郎（1989）ムネアカセンチコガネの記録，きべりはむし17(1):19.